

I 事業報告

1 事業概要

令和4年度は、新型コロナウイルス感染症の行動制限緩和等により、社会経済活動に回復の兆しが見え始め、財団事業活動においても昨年度と比較すると文化芸術振興事業における集客及び施設利用者が増加した一方で、世界的なエネルギーの高騰により、施設の光熱水費が大幅に上昇するなど、先行き不透明な状態が続きました。

このような中、文化会館では、ジャズのまち宇都宮の魅力を市内外へ発信する「渡辺貞夫コンサート」の開催、美術館では大谷石を用いた地域の歴史的建造物である聖堂と礼拝堂について掘り下げる「開館25周年記念二つの教会をめぐる石の物語展」を開催するなど、特定費用準備資金を積極的に活用した財団独自の企画事業に重点を置きながら、多様な文化芸術振興事業を実施することで魅力ある市民文化の創造・地域文化の振興に寄与しました。

また、施設の管理運営につきましては、宇都宮市文化会館、宇都宮美術館及びうつのみや文化の森の指定管理者として、宇都宮市と締結した施設の管理に関する基本協定書に基づいた適切な管理運営に取り組むとともに、新型コロナウイルス感染症への対応やICTを活用したサービス向上につながる取組など施設環境の強化に努めました。

(1) 宇都宮市文化会館

文化芸術振興事業につきましては、文化芸術活動の育成・支援、地域文化の創造、舞台芸術鑑賞を主要事業と位置づけ、自主財源である文化振興基金を活用した自主事業42事業と、特定費用準備資金活用事業1事業、宇都宮市から委託を受けて実施した受託事業22事業の合計65事業を実施しました。特定費用準備資金活用事業については、市内の小中高生を招待するなどして、将来の文化芸術活動の担い手の創出や、「ジャズのまち宇都宮」の魅力発信に努め、好評をいただくことができました。

ア 文化芸術活動の育成・支援事業

次代を担う青少年向けにワークショップ・鑑賞講座の充実を図りました。鑑賞の場、体験の場となる受け皿としての役割を併せ持つ事業を展開することにより、文化芸術の普及啓発を図りました。

- ・ 「宇都宮市小学校 日本舞踊鑑賞教室」では、宇都宮市と日本舞踊振興財団と連携し、市内小学生を対象に、実演を通して日本舞踊を学習する鑑賞教室を開催しました。
- ・ 「オーケストラ鑑賞講座 ファミリーコンサート」は、オーケストラの解説、指揮者・ゲストの話、楽器紹介等を通じて、音楽文化の振興、クラシックの普及に努めるとともに、子育て支援、子供の音楽への関心等を高めることを目的として開催しました。

- ・ 伝統音楽及び古典芸能等の普及啓発を図る目的で開催している芸術文化講師派遣事業「ふれあい文化教室」は、市内の小中学生を対象に通年で実施し、参加者は延べ10,944人となりました。
- ・ 県内高校のダンス普及及び技術の向上を図る目的で「第13回栃木県高等学校体育連盟ダンス新人大会」を実施し、県内21校が参加しました。

イ 地域文化の創造事業

地域と連携した事業や地域の文化資源を活かした事業を展開し、市民文化の振興と創出に努めました。

- ・ コロナ禍で日頃の文化芸術活動や練習の成果を発表する場や機会を失っている市民の方々に利用いただくため、「ホール開放 Day」を開催しました。昨年度はピアノ演奏のみを対象としていましたが、今年度はより多くの市民の方々に使用していただくために、ピアノ以外の演奏にも開放して実施しました。

ウ 舞台芸術鑑賞事業

多様な文化芸術や優れた舞台芸術の鑑賞機会の提供を目的として、多様なジャンルの事業を実施しました。開催にあたっては、新型コロナウイルス感染拡大防止のために、基本的な対策を十分に講じたうえで実施しました。

- ・ 11月には「東京フィルハーモニー交響楽団演奏会 ポヘミアの風が…Vol.2」を実施しました。宇都宮出身のピアノ奏者で第14回宇都宮エスペール賞受賞者である黒岩航紀氏をソリストに迎え、良質な舞台芸術を鑑賞する機会を提供しました。また、多くのお客様にご来場いただけるよう、事前に黒岩氏による同公演の紹介動画をYouTubeに公開する試みにもチャレンジしました。
- ・ 9月と11月には児童劇「しまじろう」公演を実施し、市民に家族で楽しめる公演の鑑賞機会を提供しました。
- ・ 9月には、開館40周年記念事業として企画しながら、コロナ禍で延期となっていた「渡辺貞夫コンサート」を開催し、市民に良質な舞台芸術を鑑賞する機会を提供するとともに、市内の小中高生を招待するなどして、将来の文化芸術の担い手の創出や、「ジャズのまち宇都宮」の魅力発信に努めました。

令和4年度の宇都宮市文化会館総入場者数は、自主事業54,593人、特定費用準備資金活用事業1,796人、受託事業26,151人、合計82,540人となりました。

(2) 宇都宮美術館

文化芸術振興事業におきましては、展示事業、美術作品の収集・保管・貸出事業、教育普及事業、地域・学校との連携事業を実施しました。なお、空調等改修工事による休館期間(～9月23日)においては、アートトークなど館外事業の充実を図るとともに、前年度に引き続き下野新聞との連携企画「ようこそ紙上展覧会 宇都宮美術館収蔵品紹介」(全25回)を連載しました。また美術館の再開に合わせて、コレクションから100点余を精選した『宇都宮美術館所蔵作品選 doors: the collection 1997-2022』を刊行しました。

ア 展示事業

(ア) コレクション展

全館コレクション展の後に1回開催しました。代表的な作品を展示した全館コレクション展とは異なる視点で、これまであまり紹介されてこなかった作品に着目するとともに、同時期に開催していた「陽成二展」と連動する内容としました。観覧者数は3,940人でした。

(イ) 企画展

「開館25周年記念 全館コレクション展 これらの時間についての夢」は、「時間」というテーマのもと所蔵作品の精華をご紹介したほか現代美術作家3名の作品を特別展示し、10,235人にご来館いただきました。学芸員の研究成果を発表する「陽成二展 混ざりあうカタチ」は令和4年度の会期中に3,075人、地域の文化遺産を調べ上げた「開館25周年記念 二つの教会をめぐる石の物語」は同会期中に3,579人の来館者がありました。

イ 美術作品の収集・保管・貸出事業

当館の収集方針に基づき、美術作品の収集調査活動を行ないました。令和4年度は、キース・ヴァン・ドンゲンによるポスター《(聖ヴァンサン・ド・ポール乳児院のための) 慈善舞踏会「小さな白いベッド」: 於オペラ座、2月1日》のほか、オトル・アイヒャーのポスターや川上澄生の版画等22点、創作版画資料104点を収蔵し、収集作品の合計は6,960点となりました。

また、貸出事業として小杉放菴記念日光美術館をはじめ、7館に9点の作品を貸し出しました。

なお、空調等改修工事期間中は、収蔵作品を館内において安全に保管するため、展示室及び収蔵庫の環境整備、作品移動作業等を計画的かつ慎重に進めてきました。

ウ 教育普及事業

企画展関連事業としての講演会やワークショップ、生き物の観察などの体験を通して文化の森の魅力を感じていただく「自然観察会」、地元の音楽家を紹介する「森のコンサート」など、幅広い事業を、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を講じて開催しました。教育普及事業※の合計参加者は1,470人となりました。

※学校等での教育普及事業は以下のエに含む

エ 地域・学校との連携事業

地域・学校と連携し、美術館の特性を生かした事業を展開するため、各種出前講座を実施しました。小中学校での「トビダス美術館」は5校、「アートトーク」は6施設に学芸員が出向いて実施し、地域連携事業の合計参加者は962人となりました。

令和4年度の宇都宮美術館総観覧者・参加者数は、特定費用準備資金活用事業3,673人、受託事業19,682人、合計23,355人となりました。

(3) 施設貸与及び施設管理

ア 文化会館施設貸与

多くの市民の方々に親しみやすく、利用しやすい施設とするために、施設受付予約システムを全面的に更新し、Web予約時に概算金額を表示するなど、利用者の利便性を大幅に向上させました。また、オンライン決済や窓口でのキャッシュレス決済を導入し、利用者ニーズに応えました。

その他、利用者に対する案内機能と広報機能を向上させることを目的に、グランドホールのデジタルサイネージの大幅な更新も実施しました。

新型コロナウイルス感染拡大防止対策では、基本的な感染対策を徹底し、市民の方々が安心・安全に利用いただける環境を整備しました。

大・小ホールをはじめとする各施設の年間延べ利用日数は2,875日で、総利用者数は325,771人、前年度比111,463人の増となり、施設利用料金は100,825,150円、前年度比20,132,220円の増となりました。コロナ禍前の水準には届きませんが、新型コロナウイルスの影響から回復してきています。

イ 美術館施設貸与

講義室利用はありませんでした。

ウ 施設の管理運営

宇都宮市文化会館と宇都宮美術館及びうつのみや文化の森の指定管理者として、両施設の「管理に関する基本協定書」に基づき、快適で安全・安心な環境の維持と提供に努めるとともに、危機管理体制の強化を図りました。

エ その他

施設利用者の利便性とサービス向上・促進を図るため、施設内自動販売機の運用や文化会館プレイガイドにおいて、各種チケットの委託販売、美術館ミュージアムショップの運営を行いました。

2 事業内容

(1) 宇都宮市文化会館

ア 自主事業 (基金事業)

財団の自主財源を活用して、文化芸術活動の育成・支援事業や、地域文化の創造事業及び舞台芸術鑑賞事業を実施し、優れた舞台芸術の鑑賞機会の提供や地域文化の振興に努めました。また、開催にあたっては、入退場時の検温・消毒、退場時の規制退場等、基本的な新型コロナウイルス感染防止対策を徹底して開催しました。

(ア) 文化芸術活動の育成・支援事業

a 教育普及事業

(単位:人)

No.	事業名	開催日	会場	内 容	料金	目標入場者数	入場者
1	クラシック入門講座	10/9 (日)	小ホール	クラシック入門編のオーケストラコンサート	有料	300	272
2	SANKYOKU2022 ～若き名手・和の継承～	11/26 (土)	小ホール	邦楽の普及啓発を図るための演奏会	有料	350	230
3	栃木県吹奏楽講習会	2/12 (日)	大ホール	中学校・高等学校における吹奏楽部員及び指導者への講習会	無料	1,000	1,000
教育普及事業(3事業)小計 / 3事業実施						1,650	1,502

b 文化芸術活動の発表機会提供

(単位:人)

No.	事業名	開催日	会場	内 容	料金	目標入場者数	入場者
1	ドイツリート 連続演奏会 vol.5	4/24 (日)	小ホール	ドイツ歌曲に的を絞ったクラシックコンサート	有料	300	77
2	栃木県高等学校総合体育大会ダンスコンクール	5/27 (金)	大ホール	県内高校生によるダンスコンクール	無料	1,300	930
3	高等学校演劇連盟 夏季研究発表会	7/22・23 (金・土)	小ホール	高等学校演劇連盟加盟校による演劇の発表会	無料	500	600
4	中学校演劇研究 発表会	7/27・28 (水・木)	小ホール	市内中学校演劇部による演劇の発表会	無料	500	500

(単位:人)

No.	事業名	開催日	会場	内 容	料金	目標入 場者数	入場者
5	栃木県吹奏楽 コンクール(6日間)	7/29~31 (金~日) 8/4~6 (木~土)	大ホール	栃木県吹奏楽連盟加盟 団体(小学生から一般団 体まで)による吹奏楽コ ンクール	有料	12,000	8,600
6	NHK 全国学校 音楽コンクール	8/10・11 (水・木祝)	大ホール	県内の小・中・高生によ る合唱コンクール	無料	1,500	650
7	栃木県高等学校吟 詠剣詩舞発表大会	8/21 (日)	小ホール	栃木県内中高等学校の吟 詠剣詩舞発表大会	無料	300	100
8	栃木県 合唱コンクール	8/28 (日)	大ホール	栃木県合唱連盟加盟団 体(小学生から一般団体 まで)による合唱コンク ール	有料	1,400	1,500
9	栃木県高等学校総 合文化祭演劇研究 大会	11/19・20 (土・日)	小ホール	高等学校演劇連盟加盟 校による演劇の発表会	無料	600	1,100
10	ドイツリート 連続演奏会 vol.6	11/27 (日)	小ホール	ドイツ歌曲に的を絞った クラシックコンサート	有料	300	86
11	宇都宮第九合唱団 演奏会	12/3 (土)	大ホール	地元合唱団とプロオーケ ストラによる第九演奏会	有料	1,500	750
12	栃木県高等学校体 育連盟ダンス新人 大会	12/17 (土)	大ホール	県内高校生によるダンス 大会	無料	1,000	700
13	栃木県交響楽団 定期演奏会	2/5 (日)	大ホール	県を代表するオーケス トラによる演奏会	有料	1,200	1,200
14	宇都宮市民合唱祭 第 50 回	3/26 (日)	大ホール	地元合唱団体の 50 周年 記念公演	有料	1,000	1,282
文化芸術活動の発表機会提供(14事業)小計／ 14事業実施						23,400	18,075

(イ) 地域文化の創造事業

(単位:人)

No.	事業名	開催日	会場	内容	料金	目標入場者数	入場者
1	市民センター 出前寄席 1 回目	9/5 (月)	篠井地区 市民センター	市内地区市民センター に出向き,寄席と地元文 化団体との協働事業を 開催	無料	70	29
2	市民センター 出前寄席 2 回目	9/6 (火)	国本地区 市民センター	市内地区市民センター に出向き,寄席と地元文 化団体との協働事業を 開催	無料	70	64
地域文化の創造事業(2 事業)小計 / 2 事業実施						140	93

(ウ) 舞台芸術鑑賞事業

(単位:人)

No.	事業名	開催日	会場	内容	料金	目標入場者数	入場者
1	THE ALFEE コンサート	4/2 (土)	大ホール	日本を代表する男性ロッ クグループのコンサート	有料	1,600	1,740
2	うつのみや寄席	4/16 (土)	大ホール	日本を代表する落語家 による公演	有料	1,200	670
3	コロッケコンサート	4/23 (土)	大ホール	日本を代表するモノマネ 芸人のパフォーマンス	有料	2,400	1,434
4	杉山清貴 コンサート	4/23 (土)	小ホール	日本を代表する男性シン ガーソングライターのコン サート	有料	300	219
5	清水ミチココンサ ート	5/21 (土)	大ホール	日本を代表するモノマネ タレントのパフォーマンス	有料	1,200	775
6	JUJU コンサート	6/7 (火)	大ホール	日本を代表するシンガー ソングライターのコンサ ート	有料	1,600	1,800
7	大黒摩季コンサ ート	6/25 (土)	大ホール	日本を代表するシンガー ソングライターのコンサ ート	有料	1,200	1,392
8	おしりたんていミュ ージカル	7/2 (土)	大ホール	人気番組から飛び出した キャラクターショー	有料	1,200	中止
9	高橋真梨子コンサ ート	7/9 (土)	大ホール	日本を代表するシンガー ソングライターのコンサ ート	有料	1,600	1,882

(単位:人)

No.	事業名	開催日	会場	内容	料金	目標入場者数	入場者
10	稲川淳二 怪談ナイト	7/9 (土)	小ホール	日本を代表する語り手の トークライブ	有料	350	455
11	郷ひろみコンサート	11/16(水) ※7/24(日)よ り延期	大ホール	日本を代表するシンガー ソングライターのコンサ ート	有料	1,600	1,439
12	金亜軍揚琴コンサ ート・平和祈念公 演	8/7・8 (日・月)	小ホール	中国の民族楽器である 揚琴等によるコンサート	有料	350	739
13	玉置浩二コンサ ート	8/20 (土)	大ホール	日本を代表するシンガー ソングライターのコンサ ート	有料	1,600	1,882
14	児童劇「しまじろ う」公演	9/10 (土)	大ホール	人気番組から飛び出した キャラクターショー	有料	4,500	2,958
15	藤井フミヤコンサ ート	9/18 (日)	大ホール	日本を代表するシンガー ソングライターのコンサ ート	有料	1,200	中止
16	鍵盤ライブ 倉沢大樹×山中 陽子コンサート	9/18 (日)	小ホール	宇都宮出身のピアノ奏者 とエレクトーン奏者のコン サート	有料	300	中止
17	ディズニー・オン・ クラシック	9/25 (日)	大ホール	人気キャラクターのクラシ ックコンサート	有料	1,600	1,833
18	THE ALFEE コンサート	10/9 (日)	大ホール	日本を代表する男性ロッ クグループのコンサート	有料	1,600	1,924
19	おかあさんといっ しょファミリーコン サート	10/29 (土)	大ホール	人気番組から飛び出した キャラクターショー	有料	3,000	3,737
20	葉加瀬太郎 コンサート	11/3 (木祝)	大ホール	日本を代表するヴァイオ リニストのコンサート	有料	1,600	1,851

(単位:人)

No.	事業名	開催日	会場	内容	料金	目標入場者数	入場者
21	児童劇「しまじろう」公演	11/5 (土)	大ホール	人気番組から飛び出したキャラクターショー	有料	4,500	2,192
22	らんらん＃たのしく♪みゅーじっく	11/13 (日)	小ホール	未就学児童の親子を対象に、家族揃って楽しめる演奏会	有料	350	414
23	東京フィルハーモニー交響楽団演奏会	11/23 (水祝)	大ホール	日本を代表するオーケストラの演奏会	有料	1,200	750
24	高嶋ちさ子コンサート	10/2(日) ※12/18(日)より変更	大ホール	日本を代表する女性ヴァイオリニストのコンサート	有料	1,600	1,925
25	チューリップコンサート	11/26 (土)	大ホール	日本を代表する男性バンドグループのコンサート	有料	1,600	1,862
26	スターダストレビューコンサート	1/14 (土)	大ホール	日本を代表するロックグループのコンサート	有料	1,600	1,050
27	Jポップコンサート	中止	大ホール	日本を代表するフォークグループのコンサート	有料	1,600	中止
舞台芸術鑑賞事業(27事業)小計／ 23事業実施						42,450	34,923
自主事業(46事業)合計／ 42事業実施						67,640	54,593

イ 特定費用準備資金活用事業

新型コロナウイルスの影響で延期となっていた事業を再企画して実施しました。また、1事業が中止となりました。

(ア) 舞台芸術鑑賞事業

(単位:人)

No.	事業名	開催日	会場	内容	料金	目標入場者数	入場者
1	渡辺貞夫ジャズコンサート	9/19 (月祝)	大ホール	世界を代表する宇都宮出身のジャズ演奏家のコンサート	有料	1,600	1,796
2	文化会館・美術館連携事業2022 ジャズ関連写真展	中止	展示室	文化会館と美術館の双方の技術・知識を提供しあって行う連携事業	無料	1,000	中止
舞台芸術鑑賞事業(2事業)小計／ 1事業実施						2,600	1,796
特定費用準備資金活用事業(2事業)合計／ 1事業実施						2,600	1,796

ウ 受託事業

宇都宮市から委託を受けて、文化芸術活動の育成・支援事業、地域文化の創造事業及び舞台芸術鑑賞事業を実施しました。市庁舎で実施していたシティホールふれあいコンサートは、昨年から引き続き小ホールで開催しました。

(ア) 文化芸術活動の育成・支援事業

a 教育普及事業

(単位:人)

No.	事業名	開催日	会場	内 容	料金	目標入場者数	入場者
1	宇都宮市小学校 日本舞踊鑑賞教室	6/14 (火)	小ホール	市内小学校の高学年を対象に、日本舞踊の実演を通して学習する鑑賞教室	無料	250	200
2	第1・2回高校生 演劇ワークショップ	7/24・25 (日・月)	小ホール	県内高校生の演劇部員を対象とした、舞台の基礎知識を習得する講習会	無料	500	506
3	中学生 演劇ワークショップ	7/26 (火)	小ホール	市内中学生の演劇部員を対象とした、舞台の基礎知識を習得する講習会	無料	250	203
4	伝統芸能鑑賞講座 vol.1(邦楽)	9/11 (日)	第2 練習室	邦楽の基本的な知識・演奏技術を習得する講座	無料	70	40
5	伝統芸能鑑賞講座 vol.2(能)	9/23 (金祝)	第1 会議室	能の基本的な知識を習得する講座	無料	60	64
6	第3回高校生 演劇ワークショップ	12/10 (土)	小ホール	県内高校生の演劇部員を対象とした、舞台の基礎知識を習得する講習会	無料	250	196
7	第4回高校生 演劇ワークショップ	2/4 (土)	展示室	県内高校生の演劇部員を対象とした、舞台の基礎知識を習得する講習会	無料	200	175
8	伝統芸能鑑賞講座 vol.3(文楽)	2/19 (日)	小ホール	文楽の基本的な知識を習得する講座	無料	250	157
9	オーケストラ鑑賞 講座「ファミリーコンサート」	3/5 (日)	大ホール	オーケストラの演奏を聴き、音楽や楽器の楽しさに親しむ講座	無料	1,500	1,320

(単位:人)

No.	事業名	開催日	会場	内 容	料金	目標入 場者数	入場者
10	宇都宮ユース邦楽 合奏団演奏会&チ ャレンジワークショップ	3/19 (日)	小ホール	邦楽の基本的な知 識・演奏技術を習得 し、その成果を舞台 上で披露する。	有料	350	318
11	芸術文化講師派遣 事業「ふれあい文化 教室」	通年 (109校)	各学校	小中学校及び特別支 援学校に出向き、伝統 音楽・古典芸能等の ワークショップ	無料	13,000	10,944
教育普及事業(11事業)小計／ 11事業実施						16,680	14,123

b 文化芸術活動の発表機会提供

(単位:人)

No.	事業名	開催日	会場	内 容	料金	目標入 場者数	入場者
1	宇都宮市民芸術祭	5月～7月	文化会館 市関連施設 他	市民参加型の芸術 祭。茶華道,ギャラ リー,ホール各部門にて 開催	一部 有料	10,000	9,328
2	シティホール ふれあいコンサート	6/30(木) 10/31(月)	小ホール	プロ・アマを問わず演 奏者を募集し、ホー ルでコンサートを開催	無料	480	357
文化芸術活動の発表機会提供(2事業)小計／ 2事業実施						10,480	9,685

(イ) 地域文化の創造事業

(単位:人)

No.	事業名	開催日	会場	内 容	料金	目標入 場者数	入場者
1	学生邦楽フェスティ バル	10/10 (月祝)	宇都宮 短期大学	小学生から大学生に よる邦楽演奏会	無料	300	304
2	ホール開放 DAY	8/11 (木祝) 1/9 (月祝)	小ホール	市民にホールでの演 奏に親しんでもらう機 会を提供	無料	50	53
地域文化の創造事業(2事業)小計／ 2事業実施						350	357

(ウ) 舞台芸術鑑賞事業

(単位:人)

No.	事業名	開催日	会場	内容	料金	目標入場者数	入場者
1	PC141 東京メトロポリタン・ブラス・クインテット	9/11 (日)	小ホール	日本を代表するアーティストによるリサイタル	有料	350	246
2	プロムナードコンサート PC142 竹澤恭子&江口玲デュオ・リサイタル	11/6 (日)	小ホール	日本を代表するアーティストによるリサイタル	有料	350	250
3	PC143 藤木大地&荘村清志デュオ・リサイタル	12/11 (日)	小ホール	日本を代表するアーティストによるリサイタル	有料	350	280
4	PC144 松田華音ピアノ・リサイタル	1/29 (日)	小ホール	日本を代表するアーティストによるリサイタル	有料	350	287
5	春の響 2022	5/5 (木祝)	小ホール	地元演奏家との共演による箏、尺八、三弦など日本古来よりの楽器による演奏会	有料	300	239
6	新春市民寄席	1/22 (日)	小ホール	日本を代表する落語家による公演	有料	350	214
7	伝統芸能鑑賞シリーズ人形浄瑠璃「文楽」公演	3/12 (日)	大ホール	日本の伝統芸能「文楽」公演	有料	700	470
舞台芸術鑑賞事業(7事業)小計 / 7事業実施						2,750	1,986
受託事業(22事業)合計 / 22事業実施						30,260	26,151

(単位:人)

事業数	目標入場者数	入場者
自主事業(46事業)合計 42事業実施	67,640	54,593
特定費用準備資金活用事業(2事業)合計 1事業実施	2,600	1,796
受託事業(22事業)合計 22事業実施	30,260	26,151
全事業(70事業)合計 65事業実施	100,500	82,540

第43回宇都宮市民芸術祭

部門	事業名	開催日	料金	入場者数	会場
オープニング	開幕展	5月12日(木)～15日(日)	無料	195	展示室
茶華道	華道展	5月21・22日(土・日)	無料	588	展示室
	茶会	5月22日(日)	有料	390	和室他
ギャラリー	書道展	5月26日(木)～29日(日)	無料	391	展示室
	日本画・彫刻・工芸展	6月2日(木)～5日(日)		432	
	洋画・版画展	6月9日(木)～12日(日)		522	
	写真展	6月16日(木)～19日(日)		612	
ホール	民謡民舞大会	5月15日(日)	無料	230	小ホール
	オーケストラ公演 宇都宮シンフォニーオーケストラ	5月15日(日)	有料	649	大ホール
	オーケストラ公演 栃木県交響楽団	6月5日(日)		1,018	
	オーケストラ公演 宇都宮大学管弦楽団	休催		-	
	謡曲大会	5月28日(土)	無料	126	小ホール
	オペラ公演	6月4日(土)	有料	347	小ホール
	吟詠剣詩舞祭	6月5日(日)	無料	290	小ホール
	邦楽演奏会	6月12日(日)	有料	240	小ホール
	ミュージカル公演	6月26日(日)	無料	529	大ホール
	バレエ&ダンスフェスティバル	6月19日(日)	無料	1,280	大ホール
	市民歌謡祭	6月25日(土)	有料	462	小ホール
	合唱フェスティバル	6月26日(日)	無料	743	小ホール
	大衆芸能祭	7月3日(日)	有料	284	小ホール
入場者合計				9,328	

※上記以外の開幕式典(241人), 軽音楽祭(30,640人), メディア芸術(193人), 文芸(127人)については, 宇都宮市事業として実施しました。

(2) 宇都宮美術館

ア 自主事業

(ア) 地域・学校との連携事業

美術館、友の会、豊かな郷づくり推進協議会等の豊郷地区各種団体、地元小・中・高等学校、帝京大学、地元企業などと連携した地域密接型フェスティバルである「子どもフェスタ」の実施を予定していましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止となりました。

(単位：人)

No.	事業名	開催期間 会場	内 容	目標観 覧者数	観覧者
1	子どもフェスタ in 文化の森 2022	5/5(木祝) 1日 文化の森	美術館が友の会、地元自治会 及び学校と連携し、うつのみ や文化の森で音楽の発表や体 験型事業を実施する。	3,000	中止
自主事業合計		—	—	3,000	—

イ 特定費用準備資金活用事業

(ア) 展示事業

a 企画展

(単位：人)

No.	事業名	開催期間 会場	内 容	目標観 覧者数	観覧者
1	開館 25 周年記念 二つの教会をめぐる 石の物語	2/19(日)～ 3/31(金) 34日 (会期:2/19 ～4/16) 48日 展示室 2	日本遺産の構成文化財である カトリック松が峰教会聖堂と 宇都宮聖ヨハネ教会を、地域 の近代建築史の視点で紹介し た。	5,300 ※1 (7,400)	3,579
企画展合計		34日	1事業実施	5,300	3,579

※1 ()内は会期の目標観覧者数合計

(イ) 教育普及事業

a 展覧会関連事業

企画展の理解や鑑賞の充実につながるよう、テーマに沿った講演会の事業を行いました。

(単位：人)

No.	事業名	開催日	内 容	目標参 加者数	参加者
1	二つの教会をめぐる 石の物語 講演会「マックス・ ヒンデルの生涯と建 築作品」	3/12(日) 1日	北海道大学名誉教授の角幸博 氏による、スイスに生まれ、 1924～40年(大正13～昭和 15)の間、日本で活動したヒ ンデルの生涯と業績について、 建築史の観点から講演。	80	37
企画展関連事業合計		1日	1回実施	80	37

b その他の教育普及事業

(単位:人)

No.	事業名	開催日	内 容	目標参加者数	参加者
1	企画展 見どころガイド	3/4(土) 3/18(土) 2日	担当学芸員による企画展示の解説	40	57
合計		2日	2回実施	40	57
教育普及事業合計 (2事業)			3回実施	120	94

ウ 受託事業

宇都宮市から、教育普及、文化芸術活動の育成・支援、地域文化の創造を目的とした事業委託を受け実施しました。

(ア) 展示事業

a コレクション展

宇都宮美術館の様々な所蔵品を可能な限り市民に公開できるよう、企画性を持ったコレクション展を開催しました。

(単位:人)

No.	事業名	開催期間 会 場	内 容	目標観覧者数	観覧者
1	第1回・ コレクション展	2/10(金)～ 3/31(金) 42日 (会期:2/10 ～4/2) 44日 展示室1	先に開催された全館コレクション展「これらの時間についての夢」で紹介できなかった作品を中心に紹介。さらに、同時開催の企画展「陽成二展混ざりあうカタチ」と連携し、彫刻家・日名子実三(ひなごじつぞう)の章を設けた。	4,220 ※2 (4,520)	3,940 ※3 (865)
コレクション展合計		42日	1事業実施	4,220	3,940

※2 ()内は会期の目標観覧者数合計

※3 ()内はコレクション展のみを鑑賞した観覧者数

b 企画展

多様な美術・デザインの表現を紹介するために、単独或いは他の美術館等との共同で、国内外の優れた作品による企画展示を行いました。

(単位:人)

No.	事業名	開催期間 会 場	内 容	目標観覧者数	観覧者
1	開館25周年記念 全館コレクション展 「これらの時間についての夢」	9/25(日)～ 1/15(日) 87日 展示室1・2・3 プロムナード 中央ホール	開館25周年を記念し、「時間」という切り口で精選したコレクション作品に加え、3名の招聘作家によるインスタレーションを展示、併せて開館以来の資料群を展示。	11,100	10,235

2	陽成二展 混ざりあう カタチ	2/19(日)～ 3/31(金) 34日 (会期:2/19 ～4/16) 48日 展示室3	大正・昭和初期にかけて活躍 した彫刻家陽成二の回顧展。 これまで知られていない水彩 や工芸の仕事も併せて紹介。	3,900 ※4 (5,400)	3,075
企画展合計		121日	2事業実施	15,000	13,310
展示事業合計(3事業)			3事業実施	19,220	17,250

※4 ()内は会期の目標観覧者数合計

(イ) 美術作品の収集・保管・貸出事業

a 美術作品の収集

当館の収集方針に基づき、美術作品の収集調査活動を行いました。令和4年度は、キース・ヴァン・ドンゲンによるポスター《(聖ヴァンサン・ド・ポール乳児院のための)慈善舞踏会「小さな白いベッド」:於オペラ座、2月1日》のほか、オトル・アイヒャーのポスターや川上澄生の版画等22点、創作版画資料104点を収集し、収集作品の合計は6,960点となりました。

b 作品の保管

令和5年3月31日現在、保管している作品は6,960点で、その内訳は次のとおりです。

日本画	油彩・平面	水彩素描	版画	彫刻・立体	グラフィックデザイン
81	426	579	2,248	195	2,584
プロダクト・デザイン	写真	工芸	アーティスト・ブック	資料その他	合計
308	34	1	23	481	6,960

c 作品の貸出

No.	作品名	作者名	展示会場
1	Hekate No.9ほか2点	黒川弘毅	武蔵野美術大学 美術館
2	早春 霜の朝	松本姿水	小杉放菴記念日光美術館
3	風景(『村の版画』通巻 第6号)	川上澄生ほか	鹿沼市立川上澄生美術館
4	非水図按集 第一輯	杉浦非水	静岡市美術館 たばこと塩の博物館
5	舞妓 裸婦と山羊	川島理一郎	足利市立美術館 栃木県立美術館

(ウ) 教育普及事業

美術館が持っているノウハウや多様な文化関連の情報等を活かし、市民の文化・教育活動、生涯学習の育成・支援をすると共に、うつのみや文化の森公園を有効に活用した事業を実施しました。

a 展覧会関連事業

(単位:人)

No.	事業名	開催日	内容・講師	目標参加者数	参加者
1	全館コレクション展 講演会「コレクションを魅せる！テーマ展示の今日的な課題と可能性」	10/15(土) 1日	松岡剛氏の手掛けた「美術館の七燈」展や国内外の事例を広く紹介した。 講師：松岡剛氏(広島市現代美術館主任学芸員)	80	28
2	陽成二展 講演会「陽成二の「いき」の構造」	3/5(日) 1日	陽成二について「江戸趣味」をキーワードに、構造社での活動や、大正、昭和初期の時代背景に触れながら、同時代に活躍した九鬼周造の『「いき」の構造』になぞらえた、作家陽成二の美学をさぐる講話。 講師：濱崎礼二氏(宮城県美術館副館長)	80	46
3	陽成二展 ワークショップ 「はりこ で ようかんじ」	3/18(土) 3/19(日) 2日 (3回)	陽成二の作品をモチーフにした張り子をつくるワークショップ。 講師：にしこはりこ氏(張り子作家)	10 10 10	10 11 10
企画展関連事業合計		4日	5回実施	190	105

b 森のコンサート

(単位:人)

No.	事業名	開催日	演奏者・曲目	目標参加者数	参加者
1	第110回森のコンサート 「秋の散歩道」	11/12(土) 1日	出演：湊谷采加氏、野澤安希氏 曲目：踊り明かそう、赤とんぼ、りす、シャンソンとパスピエ、月の光、ほか	80	141
2	第111回森のコンサート 「早春への誘い」	2/25(土) 1日	出演：西園文美氏、中山里紗氏 曲目：クーラウ／序奏とロンド Op.98／村松崇継／Earth、ほか	80	141
森のコンサート合計		2日	2回実施	160	282

c 公園活動事業

① 森のアトリエ

(単位:人)

No.	事業名	開催日	内容・講師	目標参加者数	参加者
1	「切り絵と写真術で空想の植物をつくろう」	3/11(土) 1日 (2回)	うつのみや文化の森を散策し、採集した植物や切り絵などを使って、空想の植物を形にした。最後に、サイアノタイプ(青写真, 日光写真)と呼ばれる技法で、そのシルエットをプリントした。 講師: 早崎真奈美氏	60	26
2	「ニッティング・インバージョン」	10日	「これらの時間についての夢」展の招聘作家, 力石咲氏によるミニ展示。(招聘作家の都合により実施せず)	500	中止
森のアトリエ合計		1日	2回実施	560	26

② 自然観察会

(単位:人)

No.	事業名	開催日	内容・講師	目標参加者数	参加者
1	「ホタルと夜の生き物観察会」	6/11(土)	公園敷地内に自然繁殖するホタルや、夜間しか姿を現さない様々な生物の観察会。 講師: 末本一巳氏, 合田健二氏, 青木章彦氏, 田中貴文氏	100	雨天中止
2	「夏の自然を観察しよう」	7/16(土)	公園敷地内の植物や昆虫など、夏の生き物を観察。 講師: 末本一巳氏, 合田健二氏, 田中貴文氏, 菅井道雄氏		雨天中止
3	「バッタとあそぼう」	9/17(土)	バッタを捕って観察したあと、バッタを飛ばし、飛んでいる時間を競った。 講師: 合田健二氏, 久松信介氏, 末本一巳氏		30
4	「リースをつくろう」	11/26(土)	蔓や木の実, 松ぼっくり等を使ったクリスマスリース作り。 講師: 遠藤孝一氏, 遠藤隼氏, 遠藤康子氏, 川田裕美氏		21
5	「里山の野鳥を観察しよう」	3/4(土)	うつのみや文化の森に生息する鳥を観察。 講師: 遠藤孝一氏, 遠藤隼氏, 遠藤康子氏, 川田裕美氏		34
自然観察会合計		3日	3回実施	100	85

d その他の教育普及事業

(単位:人)

No.	事業名	開催日	講師・内容	目標参加者数	参加者
1	コレクション展 ギャラリー・トーク	水・木・日曜 の午後2時～ 28日	作品解説ボランティアによるコ レクション展の作品解説	135	198
2	企画展 見どころガイド	企画展開催中 の土曜日 午後2時～ 6日	担当学芸員による企画展示の解 説	200	65
3	団体鑑賞の受入れ	随時 24団体 24日	施設解説, 作品解説	450	709
その他の教育普及事業合計		58日・24団体	58回・24団体受け入れ	785	972
教育普及事業合計 (4事業)			70回・24団体受け入れ	1,795	1,470

(エ) 地域・学校との連携事業

a 宇都宮美術館訪問鑑賞会

(単位:人)

No.	学校名	開催日	講師・内容	目標参加者数	参加者
1	平石北小学校 5・6学年	12/7(水)	小中学生を対象に市の借り上げバ スで送迎し,宇都宮美術館の美術 作品鑑賞を支援した。	年間 3校	73
2	清原東小学校 4学年	2/21(火)			64
3	富屋小学校 5・6学年	3/1(水)			58
訪問鑑賞会合計		3日・3団体	3回実施	—	195

b トビダス美術館(出前授業)

トビダス美術館は、宇都宮美術館学芸員を講師として学校に派遣し、授業のお手伝いをする学芸員派遣事業として実施しました。

(単位:人)

No.	学校名	開催日 会場	内 容	目標参 加者数	参加者
1	陽光小学校	11/24(木) 陽光小学校	「大きな紙に墨で絵をかこう」 6年生2クラス 講師：黒木彩香学芸員 野澤晴奈嘱託員	10校 (20クラス)	49
2	西が岡小学校	12/8(木) 西が岡小学校	『わたし』と『わたし』をはしわたし 3年生2クラス 講師：石川潤専門学芸員		64
3	豊郷中央小学校	1/24(火) 豊郷中央 小学校	「インスタレーションに挑戦。羊 に命を吹き込もう！」 5年生4クラス 講師：高橋銑氏 小堀修司主任学芸員 野澤晴奈嘱託員		137
4	岡本小学校	2/1(水) 岡本小学校	「走れ！にじいろの黒ねこ」 6年生1クラス 講師：miiya氏 伊藤伸子総務学芸課長		34
5	清原北小学校	3/9(木) 清原北小学校	「絵から読み取ろう、描いて伝 えよう」 5年生1クラス 講師：藤原啓学芸員		19
出前授業合計		5校 5学年	5回実施	—	303

c アートトーク

(単位:人)

No.	事業名	開催日 会場	内 容	目標参加者数	参加者
1	「名画で鍛える診療のエッセンス」	のべ11日 獨協医科大学 栃木市立美術館 宇都宮美術館	講師：森永康平氏 伊藤伸子総務学芸課長 小堀修司主任学芸員 獨協医科大学協働授業	109	109
2	「対話型鑑賞で見る」	7/11(月) 現代美術愛好家 サークル(個人)	講師：小堀修司主任学芸員 宇都宮美術館コレクション作品と現代アート作品を題材とした対話型鑑賞会。	5	5
3	いきいきセミナー 「美術館の収集方針と美術作品を知る見る学ぶ～出かけよう！ 今秋リニューアルオープン～」	7/21(木) 宮の原地域 コミュニティー センター	講師：石川潤専門学芸員 宇都宮美術館のコレクションの成り立ちについて、収集方針に即し、それぞれのジャンルから代表的な作品を取り上げてお話しした。	30	30
4	「今、美術館ができること」	8/10(水) 宇都宮中央倫理 法人会	講師：伊藤伸子総務学芸課長 美術館の活動全般についてと、再開に向けて。	30	30
5	「イノベーティブデザイン入門」	のべ2日 宇都宮大学	講師：橋本優子専門学芸員 「デザインとは何か」をめぐる講義と「大谷石文化の継承」をテーマとするワークショップ。	56	56
6	「脳を刺激する新しい芸術鑑賞」	8/25(木) 平石地区市民 センター	講師：橋本優子専門学芸員 「アートとデザインの違い」を出発点に「さまざまなかたちの芸術鑑賞・作品受容」を講義。	29	29
7	「川上澄生と版画の仲間たち」	8/25(木) 西生涯学習 センター	講師：伊藤伸子総務学芸課長 川上澄生と戦前の宇都宮の創作版画運動について講義予定。	—	中止
8	「掘り出した石で築いた都市文化」	9/2(金) 西生涯学習 センター	講師：橋本優子専門学芸員 大谷石の採掘・運搬・利用が生み出した「宇都宮近代の都市景観」を講義予定。	—	中止

9	「ライトと大谷石と二つの教会展」	10/28(金) 宇都宮市立城山 中学校	講師：橋本優子専門学芸員 フランク・ロイド・ライトが 拓いた大谷石文化，地域にお けるその発展形となる二つの 教会を紹介。	117	117
アートトーク合計		18日	18回実施	376	376

d 館長講座

(単位：人)

No.	事業名	開催日 会場	内 容	目標参 加者数	参加者
1	館長講座	11/23(水祝) 講義室	西洋美術は面白い—歴史画を 「読む」と題し，佐々木吉晴 館長による講演を行った。	70	88
館長講座合計		1日	1回実施	70	88
地域・学校との連携事業合計（4事業）			27回実施	446	962

(単位：人)

事業数		目標観覧者・参加者数	観覧者・参加者
自主事業合計（1事業）	0事業実施	3,000	0
特定費用準備資金活用事業 合計（3事業）	3事業実施	5,420	3,673
受託事業合計（11事業）	11事業実施	21,461	19,682
合計（15事業）	14事業実施	29,881	23,355